



←めいほうかんホームページ <http://www.at-mhk>

←日々の様子をぜひご覧ください→

本校 Facebook→

明蓬館高校は2009年4月、閉校となった旧安宅小学校を活用して開校した広域通信制高校です。毎日通えるスクールコースもあります。インターネットをフルに活用し、成果物やテストで学習を評価、年4日間福岡安宅（あたか）の本校にてスクーリング（面接授業）を受ける学習システムです。

国や行政のせいにするのはやめよう

校長 日野 公三

何か事故や事件があるたびに、メディアが省庁や官公庁の無為や規制の不備を攻撃する。

特に、教育行政はそれが顕著である。

するとそのたびにあらたな規制がつけられて、人々の中の起業家精神や挑戦心や社会貢献意識が萎える。

事故や事件が起きれば、まずは当事者を批判すること、経済的な事件であれば当の法人や業界団体の自浄不足を責めるのが一番。

メディア人は、よく考えてほしい。

世論を喚起して政治や官僚をたたくと、官僚規制が強まり、官僚組織が焼け太りし、国民の自立を阻害し、活力を阻害する。

民間人である大人たちが背を丸め、委縮し、リスクを恐れる姿を見せると、子どもたちに大きな残像を与え、子どもたちはもっと委縮する。



島根より視察団来校

本校には各県から視察の方がよくおいでになります。2月には、島根県より下記の作品の監督をされている錦織良成監督ご一行様が来校してくださいました。

他業種交流会



「高津川」は安宅小学校とも重なって涙がとまらない作品でした→
 廃校になった小学校を舞台にした

明蓬館全校
743名

本校管轄生徒 内訳 (231付)		
本校単独	本校管轄	合計
120名	174名	294名

RAILWAYS 49 歳で電車の運...
2010年

わさお
2011年

たたら侍
2016年

僕に、会いたかった
2019年

高津川
2019年



校章のコンセプト

「@」をモチーフに図案化。そこから伸びゆく新芽と中心に配した笑顔は、卒業する頃には自分の立ち位置を見つけ強く明るい人間になってほしいという学校の願いを表現しています

honkou-soudan@at-mhk.jp（メールはこちらにどうぞ）

公式YouTubeチャンネル→

長寿の秘訣

3月春の訪れとともに、卒業式を迎えます。式の様子は4月号でのご報告となりますが、このお便りが皆様のお手元に届くころには無事卒業式も終わっていることと思います。

採点、成績処理などで生徒の登校がなく静まり返っている2月の校舎ですが、時折安宅の皆様方の笑い声が響き渡り職員室にこもっている我々も元気をいただいています。又校庭では、毎週水曜日と土曜の早朝にグランドゴルフに安宅老友会の方々が集い汗を流されています。

寒い日も暑い日も笑顔を決やさず黙々と練習する姿には頭が下がります。こういうことの積み重ねが長寿の秘訣なのだと思ながら改めて思う今日この頃です。

副校長 小賀 友子

卒業式に向けて美術部活動中



交流センターでの活動



川崎町地域包括支援センター主催の「あなたにあいたい！あったかカフェ」（ポッチャ）や「安宅交流センター講座」（毎週日曜日（晴）グランドゴルフ）が開催されています。午後のひと時、ホールには高らかな笑い声が響き渡り、校舎いっぱい元気な風が吹きわたります。



卒業を祝う会に向けて実行委員を中心にバンド部、美術部が活動しています。美術部員によるお祝いの「黒板アート」このお便りを目にする頃は完成していることでしょうか。楽しみです。